

「住民との意見交換会」を開催しました。

ごみ有料化等検討委員会では、中間提言に対する住民との意見交換会を開催しています。

参加者から以下のようなご意見などをいただきました。

ごみ有料化等検討委員会では、皆様からいただいたご意見などを最終提言に活用させていただきます。

日 時 平成21年6月24日（水） 午後2時00分～午後3時50分

場 所 新郷村（新郷村総合福祉センター 集会室）

住民参加者 18名

◎住民からのご意見

（１）ごみの出し方について

○ごみの分別について分からない。

○適正排出をさせるために、もし町内名と名前が記入されていないごみ袋は収集しませんとしたらちゃんと記入します。

○袋の名前記入が嫌だったら、町内単位で番号化にして袋に記入して出したらどうでしょうか。

（２）収集場所の管理について

○収集場所に他のところからごみを持って来る人がいる。

○ごみ収集カゴがない場所で、カラスがごみを散らかすのでどうすればいいか教えてほしい。

○カラスに散らかされないためには、ごみそのものを網で全体を囲んでしまえば大丈夫。

○ホームセンター等近くの店で売っている普通の網だと軽くてダメだと思う。

（３）生ごみの堆肥化について

○生ごみの堆肥化をうまく実践している人がいたら教えてほしい。

○少量の生ごみを堆肥化するために溜めておく場所の確保が出来たらいいと思う。

（４）ごみの有料化について

○もしごみ有料化したら、ごみを多く出す人も少なく出す人もいるので、負担を公平にするためにどのように料金を徴収するのですか。

○有料化に対しては賛成とは言えないが、実施するのは仕方がない。

日 時 平成21年6月29日（月） 午後2時00分～午後3時53分

場 所 五戸町（五戸町公民館 小ホール）

住民参加者 13名

◎住民からのご意見

（１）ごみの処理について

○町長との懇話会とき、焼却場でごみを燃やすと水蒸気が出てくると言っていたが 本当か。

○ペットボトルを燃やすとどうなるの。

○ごみ焼却場にごみを運んで行った時に、ペットボトルと一緒に燃やされていたが何も分別してる意味がないんじゃないか。

○弘前市は分別が一番多いが市長が変わったとたん、全量ペットボトルを燃やしているのはどうして。

○ダンボール、雑誌、古新聞、缶はどこに行ってるの、その売ったお金はどおなっているの。

○田子の産廃を十和田で買って燃やすという話を聞いたが本当か。

（２）収集場所の管理について

○自分の町内の収集場所に別の人がごみを置いていく。

○収集場所の近くに住んでいるが、業者が回収していかないものをカラスが散らかしているので整理している。

○シールが貼ってある袋を一週間経っても出した人が持っていかなければ、自分が分別して袋に入れなおして出している。

○収集カゴ設置料金を地主に払っているが、業者が回収しないごみを処理したりしているので、有料化になるとまたお金がかかってしまう。

○収集カゴ設置料金を地主に払っているが、そうでない所があるので自分の所も町で何とかしてほしい。

（３）生ごみの堆肥化について

○五戸は農家も多いので、生ごみ処理の設備を作るという考えはないのか。

（４）ごみの有料化について

○有料化はだめなんだけど、もし、有料化になった場合は何年ごろからやって、いくらぐらいでどんな方法でやるのか。

○このような会議を他のイベントと一緒にやることや、放送、広報などを何回もやらないと住民は集まらない。

○青森県下有料化をしているところはどれぐらいあるのか。

○有料化の袋はいくらぐらいになるのか。

○三沢方面では指定袋が無いと聞くが。

○ごみ処理費用の負担分は袋を買う時に出すのか。

（５）不法投棄・不適正排出について

○自分の土地に、タイヤとか電化製品が不法投棄されていた時の対処はどうすればいいのか。

○五戸川の草刈り活動の時、大量のニンニクが不法投棄されていたが、不法投棄された場所の人が処分しなければならないと言っていたが、川にあったニンニクは五戸町が処分するのか。

（６）集団回収について

○自治会活動で、新聞、びん、缶、ダンボールを集団回収しいくら収益があるが、今も住民に呼び掛けていることは良いことなのか、悪いことなのか。

○自治会としては、集団回収することによりコミュニケーションが図れてとても良い。

○自分の町内会は集団回収をしていないので、他の町内会に持って行き協力している。

日 時 平成21年7月1日（水） 午後2時00分～午後4時05分

場 所 十和田市（十和田市中央公民館 1階ホール）

住民参加者 54名

◎住民からのご意見

（１）ごみの出し方について

○町内会の加入は7割ほどしかなく、加入しないアパート住人のごみの出し方が非常に悪い。

○デポジット制度を導入すればポイ捨てなどが無くなるのではないか。

○他の地域では分別の種類が多かったがここは少ない、だからごみ出しの意識が低いのでは。

○十和田は1袋15円だが、福岡県ではごみ袋は1枚74円で、枝などを縛るひもも1本74円だったので、発泡スチロールなんかは細かくちぎって出すなど工夫していた。

（２）ごみの処理について

○十和田市も鎌倉市を参考に衣類のリサイクルや、剪定枝・草を処理する仕組みを作った方がいい。

○収集業者によってごみのチェックがまちまちだ。

○焼却灰のリサイクルはお金がかかるが必要だ。

○ごみは生きてる限り出るので、家庭用の焼却炉を考案し、全戸に配布する方法を考えたらどうか。

（３）収集場所の管理について

○自分の町内会では交替で立番をしてチェックしているのに、他ではやっていない。

○収集カゴに当日のごみの種類を書いた札を下げ始めたら、ごみの出し方が良くなった。

○ごみによる住民トラブルがあった時に自治会長に権限があるような制度にして欲しい。

○町内会費が家賃に組み込まれている事例があるので、こちらの大家さんも検討してはどうか。

○収集場所から資源ごみを持ち去った者には、罰則はないのか。

○リサイクルに協力してるのに、持ち去り売っている行為がはらだたい。

○町内会以外の方がごみを置いていくが何か良い策はないか。

○福岡では処分場が少ないので、未回収のごみ袋に気付いた人がいると中身を開けて探し出し持ち主に返すほど、住民一人一人がごみに対して徹底してやっている。

（４）生ごみの堆肥化について

○前にコンポストの助成があったがなぜ廃止になったのか。

○電気式の生ごみ処理機に補助を出してほしい。

○山形県長井市の事例では、住民の協力のもと生ごみを肥料化しそれを住民自ら購入している。

（５）ごみの有料化について

○有料化は賛成で、戸別収集にした方が良い。

○十和田広域の財政の事と有料化の関係を考える材料が欲しい。

○今意見を出したことに對して納得させるように回答するのではなく、私達の意見を持ち帰り検討しないと全部の意見を聞く事が出来ないのでは。

○中間提言であげたものは一度に全部やって下さい。

○有料化は必要で、なってみて初めてごみの減量を市民は考え始めるんです。

○お金を払ってごみ袋を買っていたので、すでに有料化になってたと間違った認識をしていた、理解・教育・コンセンサスの活動は大事だと思う。

○有料化は必要だと思うが、本来自治体は有料化しないで市民生活を守るのが基本ではないか。

○スーパーでごみ袋を買うと、十和田市は消費税が入るが八戸市は非課税なのは どうして。

（６）不法投棄・不適正排出について

○函館の事例では、ごみは戸別収集体制で住民、自治体、警察、の連携により成功している。

○有料化によつての不法投棄対策などは考えているのか。

○不法投棄された物は誰が処分するの、又、監視、罰則を厳しくしてほしい。

（７）集団回収について

○町内会でダンボールやアルミ缶の集団回収に取り組んでいるが、地域住民が立ち上がることで街がきれいになる。

○油、布、生ごみなどを資源回収する会が月に1回でもあるとごみの減量化につながると思うので、もっと呼びかけた方が良くと思う。

（８）理解・教育・コンセンサスについて

○中間提言にある小中高生に対する教育は大事であり、施設の見学をするべきだ。

○資料の写真を広報に載せていただきたい。

○住民一人当たりのごみの量の統計基準が分からない。

○出されたごみをどうするかではなく、市民がいかにしてごみを出さないかが大事なことだ。

- 小さい頃からごみというものは、減量化するとか分別するものだという教育が必要だ。
- 住民一人一人の意識改革が必要なので、もっといろんな所で説明会を開くべきだ。
- 町内会で出前講座をやってもらった。
- 青森県のリサイクル率はワースト3に入っているという事からいろいろ学ぶことがある。
- 住民はいろいろな面でPR不足だと思っている、もっと広報が必要だ。
- ごみの扱いについて共通の認識が無いと思う。

(9) 最終処分場について

- 最終処分場が限界に来ている中で、何か計画はあるのか。
- 最終処分場がこんな状態であったことを初めて知った、もっと広報して欲しい。

日 時 平成21年7月7日(火) 午後6時00分～午後7時35分

場 所 六戸町(六戸町役場 1階会議室)

住民参加者 20名

◎住民からのご意見

(1) ごみの出し方について

- 今自分が分別している燃えるごみの中に、資源ごみとして出せるものは少ししかないと思う。
- あんぱんの袋はプラスチック製容器包装で、揚げパンの袋は燃えるごみ、ソーセージの袋は洗って乾かすと手間がかかるので、どう分別したらいいですか。
- ダンボールに送り状が付いたものや、ケーキの箱は紙マークがついていないので、どちらも燃えるごみでいいのか分別が分からない。
- カレンダーやメモ紙、コピー用紙はどの資源に出せばいいのか。
- 油のついてた物は洗って、洗濯干しを使って乾かし資源に協力している。
- 生ごみは乾燥させて燃えるごみに出している。
- 住民はごみの出し方のルールを守っていない。
- 各イベント会場のごみ分別を見るとひどいと思う。

(2) ごみの処理について

- 同じ紙なのに、トイレットペーパー・サランラップ・アルミ箔の芯はどうして資源ごみで収集するという分別方法を考えないのか。
- 紙は木材からできている、大塚製薬は梱包していたダンボールで商品陳列できるよう工夫して資源に協力している。
- 静岡にいたときは、地域の住民が月に一回普段出せないごみを公民館に持って行き、係が分別しリサイクルできるものはして、役所が持って行ってくれた。

○テレビなどで生ごみの70%は水分だと聞いていたので、水切り装置や生ごみ粉碎機などと下水道に連動させるとか、違った方向から考えてはどうか。

（３）収集場所の管理について

○収集場所でボランティアによる監視活動をした方が良い。

○地区のごみの係をしていて、分別の注意をしたり収集場所のごみを整理したりしているが、住民のモラルが低下している。

（４）ごみの有料化について

○ごみ減量化は必要だと思うが、ごみ有料化するにあたり可燃ごみだけでなく、資源ごみまでも対象にしたら減量するという意味がなくなるのではないか。

○有料化絶対反対ではないが、ごみ処理費用が足りないのであれば行政が予算をやりくりし、住民に負担をかけないやり方をすべきではないか。

○皆が努力するような方法を考え、ごみの有料化ではなく無料化にするという事がなぜ言えないのか。

○有料化したお金は、８年後に莫大に掛かる費用に充てるためか。

○上北や三沢などから冷蔵庫やいろんなものを車で運んで不法投棄しているので、有料化になるとさらに増えるのは目に見えている。しかし、有料化には賛成だ。

○自宅のごみを減量しようとしても今の私の生活ではもう減量できないくらいだが、それでも有料化なのか。

○有料化して効果が上がるのであれば賛成だが、やったことにより不法投棄が増え、税金が高くなったら大変ではないか。

（５）不法投棄・不適正排出について

○忙しいサラリーマンは剪定枝や草を袋に入れて出す暇がないので、野焼きしたり不法投棄したりしてしまう、それを私たちが山に入りボランティアで集めたりしている。

○不景気な世の中で有料化してしまうと、不法投棄が増える。

○ごみを出すのにプライバシーと言うけど、資料の写真を見てびっくりした、住民が立ち上がり分別をやらないと、有料化すればもっと不法投棄がひどくなる。

（６）理解・教育・コンセンサスについて

○ケチャップ、マヨネーズの容器は洗って水切りして出しているの、皆さんが努力してコミュニケーションを取り学習したらもっと資源ごみが増えると思う。

○家庭ごみの出し方で21年度版と20年度版の変更点が分かりづらいのでちゃんと周知して欲しい。

○有料化する前にもう一度各地域でごみの分別指導や説明会をして下さい。

○説明会を日中やったら経費が掛からないと思うがどう考えてるのか。

○このような会があるのに少ない人数しか参加してないのはまったくおかしい。

場 所 おいらせ町（おいらせ町民交流センター）

住民参加者 7名

（１）ごみの出し方について

○十数%のリサイクル率とは何をどうやって出した数字か。

○18年度～19年度に資源の割合が3.6%減少した事についてどうとらえているのか。

○鎌倉では50%のリサイクルでここは十数%だがどう分析しているか、又、鎌倉と同じ事をやると、ここも50%のリサイクル率になるのか。

○ごみの分別がされていない現状の分析が必要だ。

○ルールを守らない人には言い続ければ良いが、分別を良く理解していない人の事も考えなければならぬ。

○別の所で住んでた時は分別種類が多かったが解り易かった。

○米軍外人ハウスのごみは、ひと月に3千ちょっとの料金で分別しなくても業者が持って行く。

（２）ごみの処理について

○ごみを減量しろと言ってるが、刈り払った草や枝を指定袋に入れてわざわざごみを増やしているし、草や紙屑を燃やしたりすると消防法とかで出来ないし、そのへんを直す必要があるんじゃないか。

○ごみを分別して出したのに十和田のごみ焼却場でそれを焼却していた、分別した意味がない。

（３）生ごみの堆肥化について

○生ごみ処理機の補助金に対する問合せの数はまだ足りない、もっと普及しなければならない。

○補助事業の生ごみ処理機を購入し燃えるごみが減量された事が体感できた。

（４）ごみの有料化について

○スーパーのレジ袋があるのになんでわざわざ指定袋を買わなきゃいけないのか、出雲市では4月1日に袋を100枚わたして、3月31日までに余った分を買取している。

○減量化するなど人の心を育てる事には大賛成だが、税金集めてごみや道路の事がちゃんと出来なかったら行政はいらない、税金取ってる限りごみ有料化はやめて下さい、処分場に数十億掛かるなら税金でやって下さい。

（５）理解・教育・コンセンサス

○ごみ問題は公平、不公平とかでなく小さい頃からの教育の問題だ。

○1のごみ分別・減量化・資源化と、3の理解・教育・コンセンサスにもっと力を入れたらどうか。

（６）最終処分場について

○延命しても処分場はいずれパンクするのだから、その話を議論しなければ。

○処分場の問題はこの委員会と別に並行して進めていかないと間に合わないのでは。

(7) 委員会について

○委員会はごみ問題を考えていく中で、処分場建設費、減量化、リサイクル、教育のうち、優先的にどこに標準を合わせて話し合いをして来たのか。

○名称に有料化と付いていると今日話を聞いていない人は圧迫感を感じるので変えてみたら。